

# 読書感想画 Q&A

「読書感想画って何?」「どんな本を読んだらよいかわからない」「どうやって描いたらよいかわからない」…そんな声にお答えします。さあ読書感想画にチャレンジしよう!

## Q1. 読書感想画ってどんな絵ですか。

A. 「読書感想画」とは、本を読んで、「おもしろい!」「楽しい!」「よかった!」「すてきだ!」「いいな!」と感じたことや印象をもとに、表現した絵のことです。本を読んだイメージをもとに自分の感動を伝えるために描いた絵です。

## Q2. どうして読書感想画を描くのですか。

A. 読書の感動を絵に描くことは、あなたの読書体験をより深く豊かなものとし、どうやって自分のイメージを色や形にするか、構図はどうするかなど、手を動かし頭を働かせることがあなたの表現力や発想力・想像力を鍛えます。

## Q3. どんな手順で絵にしたらいいですか。

A. 次の手順で描いてみましょう。①まず本をしっかりと読み込むことです。気に入ったところを繰り返し読んでみてもいいでしょう。②本を読んで、頭に浮かんだ印象やイメージを言葉や簡単な絵でメモしてみましょう。③言葉や絵のメモをもとに、どんな画面にしたら自分の思いや感動を表せるか、いくつか下書きをしてみます。その中から選んだり、組み合わせたりして画面の構成を考えましょう。④どんな紙に、どんな画材で表現するともっとも効果的なのか、いろいろと試して、配色や構図を考えて制作しましょう。

## Q4. 指定読書・自由読書って何ですか。どんな本を読めば絵に描きやすいですか。

A. 感動や感想を絵に表しやすい本として主催者が選定した本を指定図書といいます。その本をもとに読書感想画を描くのが指定読書です。それ以外の本を読んで読書感想画を描くのが自由読書です。日本や外国の物語・ノンフィクション・エッセーなど、いろいろな本を読んでみましょう。きっと「おもしろい」「感動した」と思える本に出会えるはず。何度か読み返すとそのたびに新しい感動や発見があり、いろいろなイメージが浮かんできます。読んだ感動を伝えたいような本を選ぶことが大切です。

## Q5. どんなもので、何に描けばいいですか。

A. 応募要項に決められた大きさなら、どんな種類の紙に描いてもかまいません。画用紙、色画用紙、ケント紙、和紙など、何でもいいのです。版画や貼り絵でもかまいません。画材も水彩絵具に限らず、色鉛筆やマーカー、クレパス、パステルなども可能です。ただし、大切なことは読書で得た感動を伝える工夫です。特別な技法や画材を使ったからよい絵になるわけではありません。

# 第29回 読んだ感想を絵に描こう 読書感想画中央コンクール

主催：(公社)全国学校図書館協議会/毎日新聞社/実施都道府県学校図書館協議会  
後援：文部科学省/実施都道府県教育委員会/横浜市・名古屋市・大阪市各教育委員会/全国造形教育連盟  
協賛：凸版印刷株式会社  
特別協力：大和証券グループ

## Q6. 表紙や挿絵、映画やマンガのまねをしてもいいですか。

A. 表紙や挿絵は、本の内容をわかりやすく伝えるように専門家が描いたものです。また、本の中には、映画やテレビ、マンガやアニメになっている作品もあり、そういうものをまねたくなるかもしれません。でも、他の人の絵を写したり、まねしたりすることは、あなたの得た感動をあなた自身が表現することにはなりません。

## Q7. 作画感想はどう書けばいいですか。

A. あなたが読書でどういう感動を得たのか、どういう思いでこの絵を描いたのか、絵を描いたときにどういう工夫をしたのかなどを作画感想にまとめましょう。そうすれば本を読んで得た感動や絵への思いが、読書感想画を見る人によりよく伝わるようになります。

## Q8. 今までどのような作品が受賞しましたか。

A. 第28回読書感想画中央コンクールの文部科学大臣賞受賞作品は以下の通りです。  
※受賞者の学校名・学年は、受賞年度のもので。



【小学校低学年の部】  
山形県新庄市立日新小学校 1年 沓澤よつば  
「くじゃくのジャック」  
(読んだ本「くじゃくのジャックのだいだっそう」文研出版)



【小学校高学年の部】  
宮城県気仙沼市立新城小学校 6年 小家真琴  
「さかさ町へのエレベーター」  
(読んだ本「さかさ町」岩波書店)



【中学校の部】  
東京都杉並区立東田中学校 3年 雨乞光太郎  
「炎上圖」  
(読んだ本「金閣寺」新潮社)



【高等学校の部】  
高根県立大社高等学校 1年 西田光希  
「発酵」  
(読んだ本「すしのひみつ」金の星社)

第29回 読んだ感想を絵に描こう 読書感想画中央コンクール

ダイワで証券貯蓄

「貯める」を、あたらしく。

# みらいを描こう!



大和証券グループは、読書感想画中央コンクールを応援しています。 大和証券グループ